

箱根町水道事業運営協議会議事録

日 時：平成 30 年 7 月 25 日（水）13：30～15：00

場 所：箱根町役場 分庁舎 4 階 第 6 会議室

出席者

委員：関根康生、岡部郷、瀧彰、内田敏雄、大須賀康敏、中武朝子

町側：勝俣環境整備部長、座間上下水道温泉課長、芳澤副課長、山崎工務係長
秋山業務係長、麩澤主査

| 進行区分 | 内 容 |
|------|--|
| 司会 | <p>当運営協議会の会議及び議事録の公開については、箱根町付属機関等の設置及び運営に関する要綱に基づき、原則公開としています。</p> <p>また、議事録作成のため録音をさせていただきますので、ご承知おきください。</p> <p>本日の会議においては、傍聴希望者はありませんでした。</p> <p>なお、本日の会議につきましては、箱根町水道事業運営協議会条例第 6 条第 2 項に「委員の過半数の出席者により、会議が成立する」ことになっておりますので、本日は委員さん 6 名の方々に出席をいただいておりますので、本日の会議は成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>ここで、事務局から本日都合により松井委員さんが欠席されていることをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事に入ります前に、お手元の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p> <p>それでは、改めまして、箱根町水道事業運営協議会を開催いたします。</p> <p>はじめに関根会長からごあいさつをお願いしたいと存じます。</p> |
| 会長 | <p>(会長あいさつ)</p> |
| 司会 | <p>ありがとうございました。</p> <p>次に勝俣部長より、あいさつをお願いします。</p> <p>(勝俣環境整備部長あいさつ)</p> |
| 司会 | <p>ここで、本日出席しております町職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>(自己紹介)</p> |

| | |
|----|---|
| 司会 | <p>それでは、これより関根会長に議事進行をお願いしたいと存じますので、よろしく申し上げます。</p> |
| 会長 | <p>ただ今、町側から議事進行ということでございますので、ここからは会長の進行で進めさせていただきます。</p> <p>それでは、早速、本日の議題に入らせていただきます。</p> <p>まず、議題1「平成29年度箱根町水道事業会計決算の状況について」町側から説明をお願いします。</p> |
| 課長 | <p>(決算の概要について報告)</p> |
| 会長 | <p>どうもありがとうございました。</p> <p>ただ今、町側から「平成29年度箱根町水道事業会計決算について」説明を受けましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p> |
| 委員 | <p>供給単価と給水原価の差が利益になると考えて良いのでしょうか。</p> |
| 町 | <p>供給単価については、「水道使用料金÷有収水量」で算出し210.01円となっている。給水原価については、算出する際の事業費用317,488,712円に、今回2,400万円ほど出ている特別損失は、経常的な経費ということで含まれていない額となっている。特別損失を含んだ純粋な支出の合計で算出するともう少し給水原価は高くなってしまふ。特別損失がなかった場合は、給水原価171.14円で作ったものを、給水単価210.01円で売るということの積み重ねで5,600万円の利益が出たということになります。</p> |
| 委員 | <p>費用には企業債の償還も含まれているのですか。</p> |
| 町 | <p>利子分だけ含まれております。元本については資料4ページ中、支出第1款資本的支出第2項企業債償還金が元本を返している額となる。給水原価の計算については2・3ページの収益的収支の額を基に計算しております。</p> |
| 委員 | <p>2点お伺いします。前年度に比べ営業収益の8.1%増について。報告書の中には自己水源併用者の町営水道利用が増加したことによる増となっているが8.1%の増はかなりの水量と思う。その詳細をお聞きしたい。2点目は費用についてですが、給水量は増加しているが経費の方は減となっている。非常に優良企業の数字となっている。固定費用は別として、変動費用については、今後給水量が増えたと、変動費用も増えると思われるが今後どのよ</p> |

| | |
|----|--|
| 町 | <p>うに考えているのかお聞かせ願いたい。</p> <p>1 点目のご質問ですが、渇水の影響で井戸水を利用されている方々がかなり町営水道を利用させていただいたことが大きな原因と考えている。普段自己水をメインで利用している大口の方が何件かおりますが、その方々の 28 年度と 29 年度の水量と金額を比較しましたところ、有収水量が 137,000 t ほど増えており、そのうち大口で井戸から町水道に変えたと思われる量が 90,000 t ほど増えている料金にすると 2,200 万円程になる。お客様が増えたや、冬寒かったので凍結防止で水を流していた等様々な要因があるかと思うが、今回は渇水の影響が大きいのではないかと考えている。</p> <p>2 点目の質問ですが、給水原価に係る経費ですが、変動しているものについては、水量が増え経費が増えるものは電気代等の動力費や薬品費が考えられるが、供給量は増えているが単価がそれほど高くなかったため、それほど増加とならなかった。実際、変わった経費は水量と関わらない経費の方であった。起債の借入を行っているが、昭和 62.63 年のバブル期で 5%ほどの高い借入利息が付いている借入の償還が終わってきている。毎年、支払う利子が 300 万から 400 万ほど減少する傾向にある。資産減耗費について、昨年は遠方監視装置の更新を行った関係でかなりの資産を更新し、廃棄する除却費用が 1,100 万円ほどあったが、平成 29 年度は除却が終わったので資産減耗費が 700 万円程減ったものである。</p> <p>併せて 1000 万円程経費が浮いた、動力費や薬品費等の増加よりも下がったので最終的には供給の単価がかなり 20 円程下がったものである。</p> |
| 委員 | <p>来年度の給水量はどれぐらい見込めるか。</p> |
| 町 | <p>平成 30 年度については、データを取っているが井戸水が潤沢であるようで、29 年度と比べ月で 500 万円ほど供給量、お金になる水量が減っている状態である。29 年度の供給量がイレギュラーな状態であったのであまり参考にはできないと考えている。</p> |
| 委員 | <p>資料 10 ページの貸借対照表の未収金について、29 年度中だけの未収金なのか累計なのか。家庭用の未収金もあるのか。</p> |
| 町 | <p>累計の金額。現年度分が 990 万円程、過去からの積み重ねで残っている額は 940 万円程です。</p> |

| | |
|----|---|
| 委員 | 未収金の中には、別荘等個人的なものもあるでしょうが、なるべく減らすようお願いしたい。 |
| 部長 | 収納については、日々努力をしているが、未収金を減らすよう今後も対応していきたい。 |
| 委員 | 収納率はどれくらいですか？ |
| 課長 | 97～98%です。 |
| 委員 | 悪くないですね。 |
| 会長 | ご質問、ご意見等がないようですので、町からの説明をご承認されたということによろしいですね。 次に、議題2「その他」について、町側より何かございますでしょうか。 |
| 課長 | 町からは特にございません。 |
| 会長 | 雨が少ないようですが、現在給水に対する不安はないということによろしいか。 |
| 町 | 特段、給水量を不安視するような状況ではありません。 |
| 委員 | 箱根町新水道ビジョン経営戦略とは？ |
| 町 | 水道ビジョンは10年前に1度作成し、10年を経過し、県国から次の10年を見据えた指針を示されたので見直しを行った。併せて、総務省から向こう10年間を見据えた水道経営戦略の策定について指示があり、29年度に委託し作成したものである。次回会議では皆様にお示しさせていただきたいと考えております。 |
| 会長 | 次回会議時は、実際に水を作っている現場を見る機会があればありがたいと考えているので、ご企画いただきたい。 |
| 課長 | どこかピックアップし皆様にご紹介させていただきたい。 |
| 会長 | その他に、何かございませんでしょうか。特にないようですのでそれでは、勝俣部長さん何かございますか。 (勝俣環境整備部長あいさつ) |
| 会長 | それでは本日本日予定していた審議が全て終了しました。 |

| | |
|--|---|
| | <p>会議の運営に対しての、委員全員の協力に、深く感謝を申しあげて、閉会といたします。 本日は、どうもありがとうございました。</p> |
|--|---|